

子供の「世界」や「視点」が広がる本の読み聞かせ ～親も子供の本を読み直してみよう～

C-3

本の読み聞かせは子供にとって良い影響がたくさんある、と聞いたことがあっても、実際に行うのは大変だと感じていませんか？ここでは、親子で時間を共有でき、子供の「世界」や「視点」が広がる本の読み聞かせについて、皆さんで話し合ってみましょう。



ワーク 1

- ① 子供に本の読み聞かせをしたことがありますか？経験のある方は、読み聞かせのタイミングや、我が家のエピソードなどもお書きください。

- ② 読み聞かせをすることで、子供にどのような良い影響があるか考えてみましょう。本の内容以外の影響にも目を向けてみましょう。

- ③ グループで話し合ってみましょう。

ワーク 2

- ① 読み聞かせを体験しましょう。
- ② 実際に読み聞かせをしてもらって感じたことを書きましょう。また、あなたの心に響いた言葉や表現などがあれば紹介してください。



- ③ グループで発表しましょう。実際に読んで楽しめた本、おススメの本があれば紹介してください。

ふりかえり ～本日の講座はいかがでしたか？～



☆知っていたこと.....

☆新しく知ったこと.....

☆今後の生活に生かせそうなことは何ですか？ 自由に書いてみましょう。

【手引き】

C-3

子供の「世界」や「視点」が広がる本の読み聞かせ ～親も子供の本を読み直してみよう～

本の読み聞かせは子供にとって良い影響がたくさんある、と聞いたことがあっても、実際に行うのは大変だと感じていませんか？ここでは、親子で時間を共有でき、子供の「世界」や「視点」が広がる本の読み聞かせについて、皆さんで話し合ってみましょう。



ワーク 1

- ① 子供に本の読み聞かせをしたことがありますか？経験のある方は、読み聞かせのタイミングや、我が家のエピソードなどもお書きください。

5分間

【ポイント】

経験のない方には、自身が子供の頃に親や幼稚園、学校の先生、地域の方など、身近な大人にしてもらった読み聞かせの話でも良いでしょう。また、自分以外の家族がしている読み聞かせなど、子供と本、自身と本にまつわるエピソードなら何でも良いので書いてもらってください。

- ② 読み聞かせをすることで、子供にどのような良い影響があるか考えてみましょう。本の内容以外の影響にも目を向けてみましょう。

5分間

【例】・本を選ぶ、読んだ本について話し合うなど、親子で一緒に楽しめる。

- ・スキンシップから安心感や信頼感が得られる。
- ・物語を通じて、考える力や想像力が豊かに育つ。
- ・知らないこと、経験のないことへの興味や関心が広がる。
- ・自主的な読書習慣につながる。
- ・一緒に笑ったり、泣いたりすることができる。

- ③ グループで話し合ってみましょう。

10分間

【ポイント】

本の読み聞かせには、親子のスキンシップやコミュニケーションを深める以外にも、多くの言葉との出会いから語彙が増え、正しい発音も身に付くという良さがあります。

図書館を利用すれば、公共の施設の使い方を教えるきっかけにもなります。

また、子供の頃の読書活動が多いほど、ボランティア活動への参加や自己肯定感が高いというデータもあります。

ワーク 2

5分間

- ① 読み聞かせを体験しましょう。

アドバイザーが選んだ本を読んでください。

- ② 実際に読み聞かせをしてもらって感じたことを書きましょう。また、あなたの心に響いた言葉や表現があればお書きください。

【例】感想…大人でも読み聞かせをしてもらうと心が休まる感じがした。

5分間

【ポイント】

本を身近に感じる工夫として、親子で一緒に本屋に立ち寄る、図書館の読み聞かせイベントに参加するなど気軽にできる方法もあることを伝えましょう。

- ③ グループで発表しましょう。実際に読んで楽しめた本、おススメの本があれば紹介してください。

10分間

【ポイント】

どんな本を選べば良いか分からない方には、まずは子供の興味、関心に合った内容の本で良いことや、図鑑などでも良いことを伝えましょう。

ふりかえり ～本日の講座はいかがでしたか？～



5分間

☆知っていたこと.....

☆新しく知ったこと.....

☆今後の生活に生かせそうなことは何ですか？ 自由に書いてみましょう。

【まとめ】

子供の興味や関心を知ることは、本を選ぶときに役立ちます。

言葉遊びなど語彙力を伸ばせる内容や、人と人の関わりや協調性を伝える本など、子供の個性や成長に合わせて本を選ぶと、子供の世界や視点を広げるきっかけにもなります。